

学校教育目標

自ら考え 行動し 挑戦する子どもの育成 ～自考 自行 自挑～

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
行事	入学式・一年生を迎える会・学校探検・身体測定・交通安全教室・避難訓練・体力テスト・地域別児童会・運動会						終業式	全校登校日	社会見学・音楽発表会・マラソン大会・終業式		六送会・卒業式・修了式			
育ってほしい児童の姿	入学当初の児童の姿 ①学校生活への不安 ・複数の幼稚園，保育園からの入学で集団生活への不安 ・登下校への不安 ・日課への不安 ②学習への期待 ・文字や計算ができるようになりたい ③上級生への憧れ  小学校ってどんなところかな？友達できるかな？一人で歩いて帰られるかな。  学校ではどんなことをするのか？早く字を書きたい。やってみたい！  入学式，一年生を迎える会，お兄さん，お姉さんはやさしいな。おかげで心配がなくなったよ。 毎日登校班で歩いて来たから通学路を覚えたよ。 勉強のやり方がだんだんわかったよ。 お兄さんお姉さんはカッコいいな。あんなふうになりたいよ。 学校に慣れてきたよ。 係・当番活動もできるよ。 小学校には，たくさんの人たちが応援をしてくれているのだね。 短縄大会でも，6年生が測定してくれたよ。頑張れたよ。 2学期はじめ ・友だちと関わり合いながら進んで学習をすることができる。 ・相手の事を考えて話したり行動したりすることができる。 ・きまりを守って行動することができる。 ・自分の力を信じて学習に向かうことができる。 期待する児童の姿（資質，能力） ①知識及び技能の基礎 小学校生活に慣れ，必要な生活，学習習慣や技能を身に付け，学習等をするようになる。 ②思考力，判断力，表現等の基礎 小学校生活を支えている人々や施設など自分との関わりが分かる。公共のきまりを理解して，守ることができる。 ○学びに向かう力，人間性 1年生になってできるようになったことが増えたという喜びを味わい，自信をもって学習等に取り組もうとする。													
	主な学習活動	生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の充実 合科単元名「いちねんせいになったら」(14H) 国語「なんていおうかな」(2H) 「どうぞよろしく」(3H) 生活「友達となかよくなろう」(4H) 学級活動「はじめての学校」(1H) 音楽「うたっておどってなかよくなろう」(2H) 図工「すきなかたちやいろなあに」(1H) 関連的な学習 生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の充実 合科単元名「みゆきしょうがっこうとなかよくなろう」(19H) 国語「こんなものみつけたよ」(2H) 「よくきいて、はなそう」(2H) 「図書館へ行こう」(2H) 算数「10までのかず」(2H) 生活「学校となかよくなろう」(8H) 図工「どんだんかくのはたのしいな」(2H) 学級活動「学校生活のやくそく」(1H) 関連的な学習 生活科を中心とした合科的・関連的な学習活動の充実 合科単元名「ようこそあきのテーマパークへ」(18H) 国語…片仮名・漢字になれ，書こうとする。 「ものの名まえ」「日づけとよう日」「てがみでしらせよう」 算数…「たし算」「ひき算」「たすのかなひくのかな」 「かたちあそび」 生活…「ようこそあきのテーマパークへ」 「たのしいねあきのあそび」 図画工作…「はこでつくったよ」 道徳…「はしの上のおおかみ」 ★幼稚園・こども園の年長児を招待する。 関連的な学習単元「大きくなったね1年かん」(11H) 国語…「片仮名」「漢字」を正確に覚える。 「どうぶつの赤ちゃん」「いいこといっぱい，一年生」 算数…「たし算」「ひき算」を正確に計算する。 文章問題を○図で表現し，立式することができる。 生活…「もうすぐ2年生」 音楽…「みんなであわせてたのしもう」 図画工作…「うつしたかたちから」 体育…「ゲーム遊び」 学級活動…「1年かんふりかえり，2年生にむけてかんがえよう」 ★幼稚園・こども園の年長児を招待し，学校紹介を行う。												
		環境構成（人・もの・こと等）	○安心感を持ち、生活ができるように教室環境を工夫する。 →名前、当番表、日直表の掲示。黒板の回りには掲示物をしない。 ○1日の生活がスムーズに始められるように、日課表などの視覚支援をする。 →時計・文字・絵写真などを提示して始業からの動きを分かりやすく表示する。 ○生活科を中心とした、合科的・関連的な学習を行う。45分授業にこだわらず、子どもの意欲や学習内容に合わせて学習時間を区切る。 →学校探検の中で、学校生活に必要な場所や先生を覚える。 ○安心して下校ができるよう、下校のコース別に地図を見て、保護者にランドセルにリボンを付けてもらう。 →下校では、コース別に担任が引率する。 ○行事に関して、入学式に手をつないだ6年生との関わりを継続する。 ○朝の時間に自由遊びをする。→入学式に手をつないだ6年生と朝の用意や自由遊びを行う。 ○掃除活動の充実を行う。→6年生に掃除の仕方を教えてもらう。						○1学期の学級の様子を振り返りながら学年経営案及び学級経営案を立て、本人の自己肯定感を高める学級づくりをする。 ○係活動やグループ活動を活発化する。 ○図画工作科において鑑賞タイムを充実し、相互理解に役立てる。 ○学校図書館の利用を充実させ、ことばに親しみ知識を増やしていく。 ○自主学习ノートを活発化させ、自分の学びたいことを学ぶ習慣をつくる。 ○音楽発表会を通して、集団としてのまとまりや力を合わせる楽しさを感じさせる。 ○運動会での経験をもとに、学級遊びや体育科の授業を通して、友達とよりよく関わり運動するよさについて味わわせる。					
		園・所との連携	○指導要録、引き継ぎ書による連携する。○生活科「なつはおもしろいことがいっぱい」であそびの交流をする。 ○個別の児童について、必要に応じて電話等での連携をする。 ○ゴールデンウィーク明けに幼稚園やこども園の先生に来ていただき、連携する。						○教員や6年生の保育参観や実習をさせていただく。 ○生活科の秋祭りへ幼稚園・こども園の年長児を招待する。 ○音楽発表会などの学校行事へ幼稚園・こども園の年長児を招待する。					
組織との連携	○前年度引き継ぎ事項の確認を管理職、特別支援コーディネーター、前1年生の担任と行う。 ○入学式に向けて6年生担任との打ち合わせをする。 ○情緒通級、言葉の教室の担任と児童についての連携をする。 ○身体測定、定期検診に向けて、養護教諭との打ち合わせをする。 ○学校探検（遠足）に向けて2年生と連携する。						○体力テストに向けて、6年生担任との連携をする。 ○おもちゃやあそびを通して、2年生や6年生と連携し、交流する。 ○給食指導と栄養指導を通して、健康や食育に関する関心を高める。							
家庭との連携	○入学式後の当面の学校生活について保護者に説明をする。 ○学年通信で一週間ごとに学校での学習の予定や児童の様子を保護者に伝え、保護者が学校生活への見通しを持ち、安心できるようにする。 ○個人懇談を実施し、保護者の願いや学校での様子を共有する。 ○個人懇談において、成長したところ課題について共通認識をもつ。						○連絡帳を活用して連携を図る。 ○学年通信において、行事等の連絡をする。							
備考欄	園所と交流する際には、事前にめあて（1年生にどんな力をつけたいのか）を園所の先生方と共有し、活動後に振り返り（子どもたちの様子など）ができるようにする。													

